

第44期第10回常任幹事会 報告

日時 2014年12月25日(木)14:00～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、内村、福井、寺川、相川、阿久津、小嶋、小形、深沢(代)、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、平井、北川、佐田、酒井、水上、坂本、金子、西川、吉野、岡本、森松、前沢 22/30(下線は欠席) 議長：相川事務局次長
14:00～16:00 第10回常任幹事会

【会長あいさつ】選挙が終わって最初の常幹になります。選挙結果を見ると、自民党は全有権者の25%程度の得票しかしていないのに、290を超える議席を確保するという小選挙区制の問題点を改めて感じます。その中でも沖縄があれだけ頑張ったということに大変勇気づけられました。共産党の候補が小選挙区で当選するというのも驚きですが、沖縄での県民の運動の蓄積の結果です。安倍第3次内閣が発足しましたが、半分近くの方が投票していません。この中には投票に行きたくても行けないという高齢者の方も大勢います。来年の通常国会では、医療・介護総合法の具体化、労働法制の改悪などたたかひの本番です。みなさんとともに頑張っていきたいと思ひます。

1. 報告

※以下の報告を受け、確認しました。

1. 活動報告

11月

- 28日(金)11:45～ 都議会第4回定例会 都知事要請行動
- 12:15～ 都議会開会日昼集会
- 15:00～ 中央社保協第4回代表委員会
- 29日(土)13:30～ 清瀬社保協介護問題シンポ
- 17:00～ 千葉県社保協20周年記念レセプション
- 30日(日)10:00～ 第5回地域医療を守る運動全国交流集会

12月

- 2日(火) 衆議院総選挙公示日
- 3日(水)14:00～ 中央社保協第5回運営委員会
- 7日(日)09:30～ 第10回東京自治研究集会
- 10:00～ 2014年東京母親大会
- 12日(金)10:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 14日(日) 衆議院総選挙投・開票日
- 16日(火)14:00～ 中央社保協第2回関東甲ブロック事務局長会議
- 16日(火)12:00～18日(木)12:00 都老協座り込み

- 17日(水)15:30～ 「医療・介護大運動」東京集会打ち合わせ
18:30～ 第10回東京自治研第8回実行委員会
- 19日(金)10:00～ オリパラ都民の会運営委員会
12:00～ 消費税廃止東京各界連宣伝行動
13:00～ 都議会厚生委員会
13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
- 22日(月)～23日(火) 中央社保協「安全・安心の医療・介護を実現する大運動全国交流集会」
- 25日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会
都議会第4回定例会閉会日

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

(1)中央社保協

- ①第5回運営委員会 12月3日(水)14:00～
- ②「医療・介護大運動全国交流集会」12月22～23日(月・火) 資料:1～4
- ③全国市町村介護保険緊急アンケート調査結果(中間集約) 資料:5～13

(2)学習会講師、総会あいさつなど

- ①11月29日(土)13:30～ 清瀬社保協介護シンポ…相川
- ②11月29日(土)17:00～ 千葉県社保協20周年レセプション…寺川
- ③12月23日(火)10:00～ 埼玉社保協第23回総会…メッセージ対応

3、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会

- ①事務局会議 11月20日(木)18:30～
- ②報告事項 11・11介護・認知症電話相談・・・東京は77本、全国205本
11/8介護全国集会、緊急自治体介護アンケート 38自治体から回答
- ③今後の活動計画
ア、制度改正と第6期事業計画にむけて、各地域での自治体との懇談を、引き続き各地域で実施していくことを確認した。
イ、「介護フォーラム2015」を来年1月11日(日)に全労連会館で実施することを確認し、引き続き、実行委員会(12/19)で内容をつめていくことになった。
なお、東京社保協にも実行委員会への参加を呼び掛けることになった。
- ④介護をよくする東京の会総会
1月29日(木)東京労働会館3階TMRで18:30から
講演:安達 智則氏(健和会医療・福祉調査室長)
- ⑤次回事務局会議 12月26日(金)14:00～ 東京自治労連会議室

2)消費税廃止東京各界連絡会 資料:14～17

- ①12月度事務局団体会議 12月19日(金)

- ② 12月の定例宣伝 12月19日(金) 12:00~13:00 7団体 署名24
- ③ 1月の定例宣伝 1月29日(木) 12:00~13:00 大塚駅北口
- ④ 2015年より、消費税新署名に取り組むことになった。
- ⑤ 次回事務局会議 1月29日(木) 13:45~ 東京自治労連会議室

3) 第11回2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会運営委員会

- ①運営委員会 12月19日(金)10:00~ 資料: 18~19
- ② 12月8日にIOC臨時総会で「アジェンダ2020」を採択。「既存施設で実施」「一時的会場の活用促進」「開催都市以外で競技」などが盛り込まれ、都民の会の主張と一致する点が多く含まれました。
- ③次回 1月22日(木)10:00~ 東京労働会館5階地評会議室

アジェンダ2020の主な改革案

招致プロセス	既存施設の最大限活用と一時的会場活用の促進。開催都市以外または開催国以外での競技開催
招致費用の削減	候補都市の旅費、宿泊費をIOCが一部負担
実施競技の追加	競技数上限を撤廃し、夏季は310種目に。開催都市に1または複数の追加種目提案権
男女平等の促進	女性の参加率50%。男女混合種目を奨励
五輪費用の削減	大会費用を削減し、運営の柔軟性を強化
五輪チャンネル	専門テレビで五輪精神、招致プロモーション
ユース五輪見直し	使命、位置付け、財源、開催年など再検討
プロとの関係構築	競技団体通じ、プロ組織に投資して関係構築

4) 第10回東京地方自治研究集会

日時 2014年12月7日(日) 9:30~16:30
 会場 明治大学リバティタワー
 参加 延べ820人(自治体職員等447人、その他373人)

4、会計報告

11月度決算は、年度決算となります。最終的に会計監査を経て確定となりますので、本日の報告は「仮決算」となります。報告書では省略します。

5、都議会第4回定例会開会日行動の報告

資料: 20~21

日時 2014年11月28日(金) 11:45~
 参加 都側・佐藤義昭都政策企画局総務部知事秘書担当課長
 社保協・福井副会長、堀口副会長、寺川事務局長、相川次長

都議会第4回定例会は、11月28日(金)に開会され、翌日から総選挙後まで休会し、12月17日に再開されました。東京社保協・東京地評連名の陳情審査は12月19日に行われました。

開会日当日は、企画総務部の佐藤課長の都合で、11時45分からの要請となったため、会派要請は中止しました。

今回の要請では、特に70歳に到達した方の医療費窓口負担2割への引き上げに対する都独自の助成制度の創設、生活保護法改正に伴う福祉事務所での対応、生活保護基準引き下げに伴う就学援助受給対象から外された家庭の実態調査と救済、シルバーパスの拡充、障害者権利条約批准に伴って都として障害者雇用の改善を強く求めました。

12時15分からは都庁第1庁舎前で集会を開催し、各地域・団体から約100人が参加しました。

6、「70~74歳高齢者の医療費窓口1割負担存続へ緊急助成を求め

る」陳情

- ① 11,943筆を集約し、都の受付数は10,130筆
- ② 12月19日(金)に厚生委員会で、共産党都議団提出の「高齢者の医療費の助成に関する条例」案と一括で審査にかかりました。自民党、公明党は「世代間の公平を図る」「十分な配慮がされている」と条例、陳情共に反対の態度を表明、民主党は「窓口負担だけでなく、差額ベットなど医療費全体についての負担軽減が必要」と発言し陳情、条例案共に反対との態度表明をおこないました。他の委員からは発言がありませんでした。条例案・陳情の委員会採決は12月22日に行われ、共産党の賛成、自民、公明、民主、かがやけの反対で否決されました。

本会議は定例会最終日の12月25日に行われ、本会議での採決が行われます。

※第10回常任幹事会と同時刻に都議会本会議が開会され、条例案・陳情ともに日本共産党のみの賛成で不採択となりました。

2、協議事項

※情勢の特徴の報告、当面の課題について提案を受け、討議を経て、承認しました。

1、情勢の特徴

1) 総選挙結果

12月14日投開票された第47回衆議院選挙結果の報道は、「自公大勝3分の2維持－安倍政権の基盤強固に」(12月15日・朝日)、「自公勝利3分の2維持－アベノミクスを継続」(同・日経)、「自民横ばい291議席－共産倍増、民主は11増」(同・毎日)「自公圧勝325議席－民主伸び悩み、維新苦戦」(同・読売)、「自公3分の2維持－共産躍進、民主は11増」(同・東京)と毎日新聞以外は『自公勝利3分の2議席維持』を前面に報じていますが、東京新聞15日付夕刊では「自民小選挙区・得票5割弱で3/4議席」と民意を歪める選挙制度である小選挙区制の問題点を指摘する報道もあります。

実際、民意を反映する比例代表選挙では直近の国政選挙である2013年夏の参議院選挙から自民80万票、公明25万票を減らしています。また、沖縄小選挙区では1～4区まで全員が当選し、県民を裏切って新基地建設を進める自民党候補に審判を下しました。

		自民	民主	維新	公明	共産	次世代	生活	社民	改革	無所属
当選者数	比例代表	68	35	30	26	20	0	0	1	0	0
	小選挙区	222	38	11	9	1	2	2	1	—	9
	合計	290	73	41	35	21	2	2	2	0	9
比例代表	得票数	17,658,916	9,775,991	8,382,699	7,314,236	6,062,962	1,414,919	1,028,721	1,314,441	16,597	—
	得票率	33.11	18.33	15.72	13.71	11.37	2.65	1.93	2.46	0.03	—
公示前議席数		295	62	42	31	21	19	5	2	0	8
2012年総選挙											
前回比例	得票数	16,624,457	9,628,653	—	7,116,474	3,689,159	—	3,423,915	1,420,790	134,781	—
	今回との差	1,034,459	147,338	—	197,762	2,373,803	—	-2,395,194	-106,349	-118,184	—
	得票率	27.62	16.00	—	11.83	6.13	—	5.69	2.36	0.22	—
2013年参議院選挙											
比例代表	得票数	18,460,335	7,134,215	6,355,299	7,568,082	5,154,055	—	943,836	1,255,235	—	—
	今回との差	-801,419	2,641,776	2,027,400	-253,846	908,907	—	84,885	59,206	—	—
	得票率	34.68	13.40	11.94	14.22	9.68	—	1.77	2.36	—	—

2) 来年度「介護報酬」マイナス改定の方針

2015年度は3年ごとの介護報酬改定の年にあたります。厚生労働省は12月19日、社会保障審議会の介護給付費分科会を開き、介護サービスの公定価格である「介護報酬」の引き下げることで年5～6%増えている介護費用の伸びを抑える方針を明らかにしました。2006年以来のマイナス改定(3%を目途)となります。

基本方針では、具体的な数値は来年度予算案作成の段階で具体化されますが、特養ホームや通所介護(デイサービス)は「評価を適正化する」と明記し、減額を示唆しています。減額対象となった特養ホームを代表する全国老人福祉施設協議会は「特養の3割は赤字の状況だ」と主張し現状維持を求めています。

マイナス改定が実施されれば中小の事業所を中心に介護事業所の経営は深刻な影響を受けることになります。介護労働者の処遇改善についても、報酬引き下げに伴って処遇も引き下げられることは明らかであり、利用者・家族にも新たな犠牲を強いることになります。

3) 2015年度予算案、1月14日閣議決定の方針

2015年度当初予算案について、1月14日の閣議決定をめざす方向で検討されています。予算編成の前提となる来年度税制改正に関しては、自民・公明両党が12月30日をめどに与党大綱を取りまとめる方向で調整中です。

例年、予算編成の基本方針と与党税制改正大綱の決定、重要政策をめぐる閣僚折衝などを経て、12月24日をめどに閣議決定していますが、2015年度予算案は衆院解散・総選挙に伴い越年編成となり、例年より3週間程度遅れることになる見通しです。

2015年度予算案の国会提出は2月中旬になる見通しのため、審議が衆参両院で2か月程度かかるため、今年度内の成立は不透明な状況です。

4) 介護転職で年収大幅ダウン

明治安田生活福祉研究所などは、親の介護と仕事を両立させるため正社員から転職した人の平均年収が男性で4割、女性で5割減ったとの調査結果をまとめました。

調査は2014年8月30日～9月1日にインターネットで実施し、親の介護を経験した40歳以上の男女のうち介護を始めた時点で正社員だった2,268人の回答を集計したものです。

このうち両立のため別の仕事を選んだのは、男性412人、女性155人の計567人。転職前後の平均年収は、男性は557万円から342万円、女性は350万円から175万円に減少しています。転職先でも正社員として働いていたのは男性3人に1人、女性5人に1人でした。

5) 「個人番号カード」を保険証として活用の方針

厚労省の「医療等分野における番号制度の活用等に関する研究会」は12月3日、社会保障・税番号制度(マイナンバー)の「個人番号カード」を被保険者証として活用し、オンラインで資格確認する仕組みの導入などを盛り込んだ「中間まとめ」を大筋で了承し、2017年7月以降の早い時期に実施するよう促しています。

このほか「中間まとめ」は①保険者間の健診データ活用、②予防接種など履歴管理、③医療・介護事業者の地域内・地域間連携、④本人への健康医療情報提供、⑤健康・医療情

報の研究などの情報連携を示しています。

2、当面の重点課題

(1)安全・安心の医療・介護を実現する大運動

1) 自治体との懇談、議会請願・陳情

- ① 自治体に対して、介護保険第6期事業計画、総合支援事業の準備状況、国保都道府県化などで懇談を行いましょ。
- ② 12月議会で請願・陳情を提出していない地域は、次回の議会で「医療・介護総合法撤回」「消費税10%引き上げ中止」などの意見書提出、住民が安心して医療・介護を受けられるための請願・陳情などに取り組みましょ。

2) 地域・団体での学習を旺盛に開催します

厚生労働省や産業競争力会議などはプログラム法の実体化を加速させています。また、自治体では、「医療・介護総合法」の実体化（総合支援事業の準備など）の準備が来年度の予算審議に向けてすすめられます。

総合法の内容や来年通常国会に予定されている医療法改悪の内容などの学習を旺盛に展開し、運動の力にしましょ。

3) 東京独自の署名の取り組み

- ① 年明けの1～3月に都内全地域で大宣伝行動を計画し、4月実施のいっせい地方選挙の一大争点に押し上げていきます。
- ② ハガキ付チラシは、各地域社保協に1千部送付しました。ポケットティッシュが調達できない社保協でも駅頭宣伝などでチラシとして配布する、また、都営住宅などに投げ入れするなど工夫して活用してください。
- ③ ハガキ付チラシの在庫が約3万8千部あります。チラシ代は無料、送料は地域社保協は東京社保協負担、都団体は原則実費負担をお願いします。
- ④ A4版署名用紙は、1月に一定部数を地域に送付します。全労連加盟の労組、東京民医連は中央社保協作成の署名用紙が中央本部から来ていると思いますので、そちらを活用してください。
- ⑤ 署名集約は、中央社保協作成のものも東京独自署名も一緒に集約します。都団体で集約した署名を中央本部に送付する場合は、集約数のみで構いませんので、東京社保協に報告して下さい。ハガキの返送については、ハガキの取扱い団体欄に団体名や地域名を記入して配布したものはその団体・地域の集約数に加えます。

4) 「安全・安心の医療・介護大運動」東京集会の開催

「安全・安心の医療・介護大運動」を成功させる東京独自集会の開催をめざして、社保協・地評・保険医協会・土建・民医連の5団体で12月17日に打ち合わせ会議を開催し、以下の点を確認しました。

日時 2015年3月29日(日) 午後

会場 全労連会館2階ホール

集会の形式 実行委員会によるシンポジウム

集会規模 200人

中心テーマ 介護に関しては1～2月に集会・シンポなどが開催されるので、医療制度に絞った集会にはどうか

実行委員会 東京社保協が呼びかけて実行委員会を発足

第1回実行委員会 2015年1月16日(金)13:30～ 東京労働会館5階会議室

実行委員会への呼びかけ団体：東京社保協、東京地評、東京保険医協会、東京土建、東京民医連、東京自治労連、障都連、東京の保健・衛生・医療の拡充を求める連絡会

(2) 介護改善に向けた取り組み 資料：22～25

1) 「介護報酬引き上げ」要請のFAXと団体署名

情勢の項で触れたように来年度介護報酬の引き下げが検討されています。今求められるのは、介護報酬引き下げではなく引き上げです。緊急に、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣あてに、「介護報酬引き上げ要請」の要請FAXと団体署名に取り組みます。

①「介護報酬引き下げ」反対の要請FAXを内閣総理大臣、厚生労働大臣あてに集中しましょう。添付した要請FAX案を参照ください。

FAX番号	内閣総理大臣	03-3581-3883
	厚生労働大臣	03-3595-2020
	財務大臣	03-5251-2100

②「介護報酬引き下げ」反対の団体署名にもご協力ください。(返信封筒を同封します)

2) 介護フォーラム2015

日時 2015年1月11日(日) 13:00～15:30

会場 全労連会館2階ホール

参加費 無料(1月7日までに東京医労連に申込み)

講演 「介護職の専門性を確保し、処遇改善を図るために」(仮)

講師・篠崎良勝聖徳大学准教授(介護労働学・福祉社会学)

主催 実行委員会(東京医労連、東京民医連)

3) 介護をよくする東京の会・2014年度総会

日時 2015年1月29日(木)18:30～

会場 東京労働会館3階東京民医連会議室

参加費 無料

講演 安達智則氏(医療法人健和会「医療福祉調査室」室長)

主催 介護をよくする東京の会

4) 介護改善東日本交流集会

日時 2015年2月11日(水・祝)

会場 建設プラザ神奈川(神奈川土建本部会館)

主催 中央社保協

※詳細は1月7日の中央社保協第6回運営委員会で決定

(3) 2014年度自治体アンケートの実施 資料：26

現在までに23区と22市、6町村の51自治体から回答があり、現在集計中です

(4) 日の出町で70歳からの医療費助成条例成立

日の出町は、現在75歳以上の医療費窓口負担無料を実施していますが、2014年12月1日に町長提案で70歳～74歳の高齢者の医療費窓口負担に対する助成制度を全会一致で可決し2015年4月から実施されます。

3、第45回東京社保協総会にむけて

1) 開催日

日時 2015年3月1日(日) 10:00～16:00

会場 けんせつプラザ東京(東京土建本部) 5階

内容 10時より情勢学習(講師:芝田英昭立教大学教授)を行い、11時過ぎより第45回総会を行います。

2) 2014年度繰越金処分案と2015年度予算案について

①2014年度決算の確認、繰越金の処分案

②2015年度は2014年12月1日～2015年11月30日の12か月予算

③予算案の特徴

【収入の部】

①会費収入…財政困難な団体・地域社保協に配慮し、1団体加盟したが、今年度と同額

②その他収入…講師料収入を実績に近づけて計上額を増額

③繰入金…今年度から12か月予算に戻ったので例年程度の繰入額

【支出の部】

《組織活動費》

①総会費…実績に基づいて増額

②中央社保協会議…2月の全国代表者会議が東京で1日開催、第43回中央社保学校が神奈川県で開催のため今年度は減額

③東京社保学校…この数年間で参加者が増加しているので、参加者の資料代で講師料がほぼまかなえるようになったが、遠方の講師の場合は交通費・宿泊代が必要になる

ので同額を計上

《運動費》

- ①分担金…オリパラ都民の会が継続することになったので年分担金として3千円を増額
- ②集会費…「安全・安心の医療・介護大運動」東京独自集会を開催するので増額
- ③宣伝費…①地域社保協にのぼりを支給（1地域3枚）、②チラシ・署名用紙作成費の社保協負担分約50万円、③ハガキ付チラシを18万部作成なので返信を3千枚と見込んで（1枚73円）、④大運動で新たな宣伝物作成に備える（20万円+20万円）

※科目名は実態に即して「宣伝学習費」に変更

- ④活動費…実績に基づいて増額
- ⑤調査活動…アンケートなど大半はメールになったが、自治体の担当者変更で郵送する場合に備えて増額

《運営費》

- ①人件費…12か月予算に戻ったので減額
- ②HP管理費…通常管理分として計上。昨年はHPのリニューアルを行ったため
- ③通信費、消耗品・雑費…実績に基づいて減額

3) 周年事業積立金会計を新設

東京社保協は、1970年に再建してから来年で45年になります。50周年に向けて積立を始めるために特別会計を新設し、毎年一定額を積み立てて記念事業に備えます。

4) 総会議案について

- ①年明けに第1次案を送付します。
- ②第11回常幹（2015年1月22日）で第1次案を議論し、第2次案を第12回常幹前に送付します。
- ③第12回常幹を1週前倒しし、2月19日(木)に開催して、第2次案を議論します。

5) 第45期役員の推薦について

現在役員を選出している団体・地域に推薦依頼を行います。

4、要請事項、その他

(1) 第45回総会までの常任幹事会日程

- 第11回常幹…2015年1月22日(木)13:30～ 東京労働会館4階自治労連会議室
- 第12回常幹…2015年2月19日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

(2) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 2015年1月21日(水)10:00～ 東京土建本部社保対部会学習会…寺川
- ② 1月26日(月)18:30～ 八王子社保協拡大幹事会学習会…相川
- ③ 2月16日(月)18:30～ 港社保協総会・学習会…寺川

(3) 加盟団体・友誼団体の旗びらき、新春のつどいなど

- ① 1月 6日(火)18:30～ 東京地評新春旗びらき ホテルベルクラシック
…竹崎会長、寺川、相川
- ② 1月 8日(木)18:30～ 東京自治労連新春旗びらき 都庁第2庁舎食堂…寺川
- ③ 1月 9日(金)19:00～ 東京医労連新春のつどい
ジョン万次郎アトレヴィ信濃町店…相川
- ④ 1月 9日(金)18:30～ 東京私教連新春旗びらき 全国教育文化会館7階…寺川
- ⑤ 1月15日(木)18:00～ 東京土建旗びらき ヒルトン東京…寺川、相川
- ⑥ 1月19日(月)18:30～ 福祉保育労新春旗びらき 全労連会館…寺川
- ⑦ 1月23日(金)18:30～ 中央区労協新春のつどい 築地市場厚生会館…相川

(4) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

2014年12月

- 25日(木)13:00～ 都議会第4回定例会本会議
- 26日(金)14:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
14:30～ 社会保障誌編集委員会
- 28日(日)11:00～ 中央社保協第6回代表委員会

2015年1月

- 6日(火)18:30～ 東京地評新春旗びらき
- 7日(水)14:00～ 中央社保協第6回運営委員会
- 8日(木)18:30～ 東京自治労連新春旗びらき
- 9日(金)10:00～ 都民連第4回世話人会議
18:30～ 東京医労連新春のつどい
18:30～ 東京私教連新春旗びらき
- 11日(日)13:00～ 介護フォーラム2015
- 15日(木)18:00～ 東京土建旗びらき
- 16日(金)13:30～ 「安全・安心の医療・介護大運動」東京集会第1回実行委員会
- 19日(月)18:30～ 福祉保育労新春旗びらき
- 21日(水)10:00～ 東京土建本部社保対部学習会
- 22日(木)10:00～ 第10回オリパラ都民の会運営委員会
10:00～ 中央社保協第6回代表委員会
13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会
- 23日(金)18:30～ 中央区労協新春のつどい
- 26日(月)18:30～ 八王子社保協拡大幹事会学習会

20141225第10回常任幹事会

- 29日(木)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
18:30～ 介護をよくする東京の会2014年度総会

2月

- 2日(日)10:00～ 中央社保協全国代表者会議
中央社保協第7回運営委員会(代表者会議終了後)
11日(祝) 中央社保協介護改善東日本交流集会
13日(金)10:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
16日(月)18:30～ 港社保協総会・学習会
19日(木)13:30～ 東京社保協第12回常任幹事会
22日(日) ドクターズデモンストレーション

3月

- 1日(日)10:00～ 東京社保協第45回総会